

第122号

編集・発行

2019・7・30

社会福祉法人
三戸町社会福祉協議会

〒039-0132

三戸町大字在府小路町17

TEL 0179(22)0262

FAX 0179(23)4146

さんのへ

社協だより

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせるような福祉社会をめざしてがんばります!!



三戸町シニアクラブ連合会 観桜会の様子 (R1.5.10 町民体育館にて)

■おもな内容

ページ

○城山公園奉仕活動及び観桜会

第69回三戸郡社会福祉大会 2

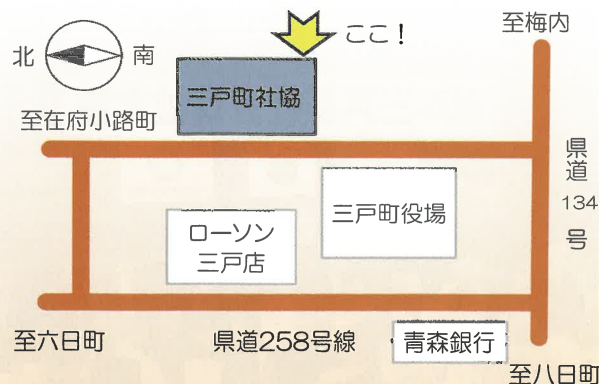
○役員改選、組織図 3

○平成30年度事業報告 4~6

○平成30年度決算報告 7

○各種お知らせ 8

社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会



この社協だよりは、県共同募金会からの配分金と社協会費を使わせていただいております。

城山公園奉仕活動及び観桜会が開催されました

三戸町シニアクラブ連合会（山下正一会長）主催の城山公園奉仕活動及び観桜会が令和元年5月10日（金）に開催され、会員175人が参加しました。

奉仕活動に先立って、参加者全員で糠部神社を参拝。神主様からご祈祷を賜り、奉仕活動の安全とシニアクラブ連合会の一層の発展を願いました。

参拝後、三戸町観光協会藤村会長から奉仕活動についての説明を受けると、桜への施肥を行う班と公園内のゴミ拾う班に分かれて、およそ1時間に渡って活動を行いました。

奉仕活動後は町民体育館に移動して、美味しい食事とお酒に気持ちも明るくなり、歌や踊りで大変盛り上がりました。



支障木が伐採され一層景観の良くなった城山公園。施肥する手にも気持ちがこもります



暑すぎず、寒すぎず、春の穏やかな日に、気の合う仲間同士で過ごす時間は楽しいものです

第69回三戸郡社会福祉大会が三戸町で開催されました

7月12日（金）、三戸郡社会福祉協議会主催の第69回三戸郡社会福祉大会が三戸町民体育館で開催され、三戸郡内から福祉関係者約180人が参加しました。三戸郡社会福祉大会は郡内町村の持ち回りで開催されており、三戸町での開催は平成25年以来のこと。

「ともに生き支え合う福祉の輪」をスローガンに掲げた今大会。午前中は三戸町教育委員会 野田尚志氏から「馬場のぼる 漫画家への軌跡」と題した講演があり、参加者も興味深く聞き入っていました。午後には福祉関係者に対する表彰が行われ、三戸町からの受賞者4人を含む、総勢57人が表彰を受けると、会場からは大きな拍手が送られました。

式典の最後には、次年度開催地の田子町社会福祉協議会を代表して副会長の築田重身氏が大会宣言を行い、満場一致で採択されました。

大会を主管した私も三戸町社会福祉協議会といたしましても、大きなトラブルもなく無事に大会が開催できたことを大変喜ばしく感じています。関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。



受賞者を代表して謝辞を述べられた一戸恵子さん（壇上）と当日表彰を受けられた皆さん

受賞者氏名（三戸町からの受賞者）

民生委員児童委員の部

金ヶ森 一江さん

施設、社協、福祉団体の役職員の部

一戸 恵子さん（本会副会長）

村中 慶子さん（本会職員）

小笠原 幸子さん（本会職員）

受賞者の皆さんおめでとうございます！

役員改選と社会福祉協議会組織図について

6月19日(水)、定時評議員会において任期満了に伴う役員の改選が行われ、役員9人が重任、2人が新たに役員に選出されました。同日の理事会において法人の代表である会長に関向文男、会長を補佐する副会長に戸恵子、藤村立夫がそれぞれ選出されました。

新たな体制で、地域福祉の一層の推進に努めて参ります。

社会福祉法人の各機関について

社会福祉法人は業務執行の決定機関である**理事会**、法人運営に係る重要事項の議決機関である**評議員会**、理事の職務執行の監査を行う**監事**で運営されています。

役員 任期／令和元年6月19日 から 令和3年度定時評議員会終結の時

役員とは理事及び監事のことを指します。理事は業務執行の決定、会長等の職務の監視を担う理事会を構成します。監事は理事の職務執行の監査のため、事業の報告要求や、理事の行為の差し止め要求などの権限を有します。理事、監事ともに評議員会における説明義務を負います。

会長

関向文男

副会長

戸恵子 藤村立夫

理事

山下正一

諏訪内三千雄

長野悦子

大向信市

武士沢忠正

原佳毅

監事

齊藤金造

佐藤幸夫

評議員 任期／平成29年4月1日 から 令和3年度定時評議員会終結の時

評議員は議決機関である評議員会を構成します。評議員会は役員の選任・解任の権限を有し、事後的に法人運営を監督する機関として位置づけられています。定款の変更や計算書類の承認などは評議員会による決議が必要です。

山口幸俊

佐藤正

田中愛一郎

井上浩

松尾武樹

中村美枝子

差ヶ久保彰美

武士澤弘美

米田みや

山田勝栄

山田壽一郎

大庭礼子

小山田孝兆

足澤信行

藤沢圭

笠嶋洋子

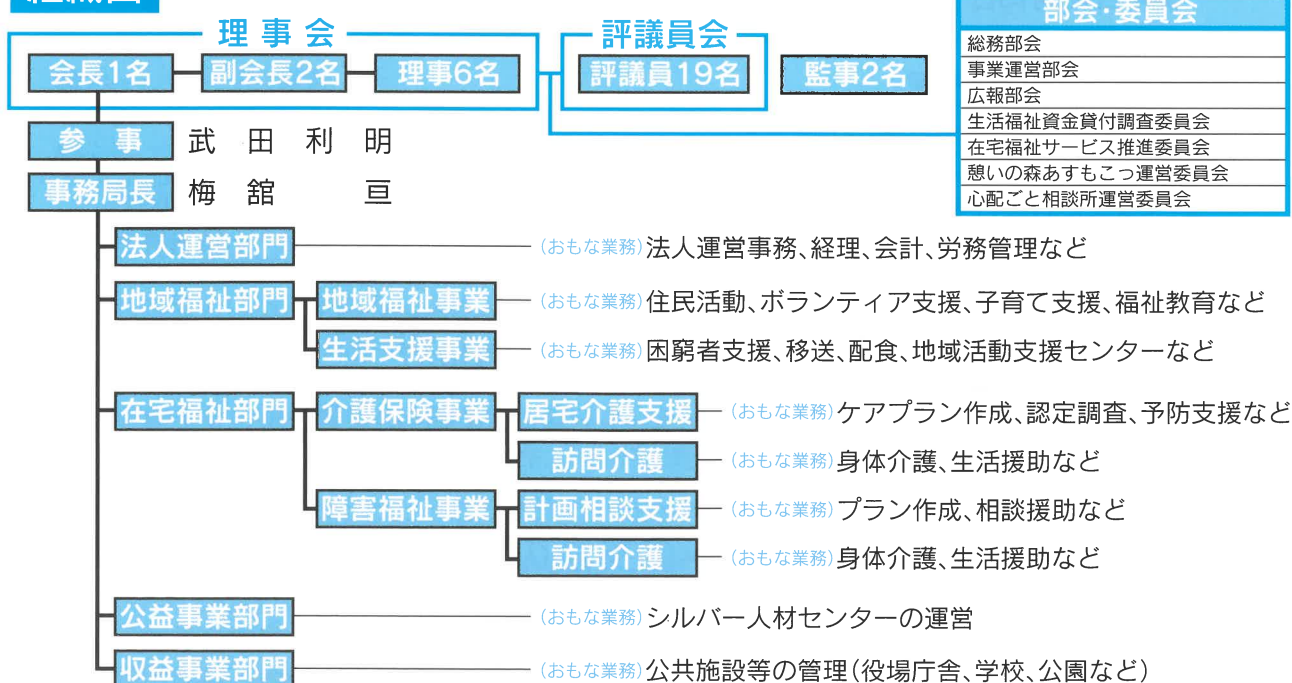
松田邦子

伊達よしえ

中村正

井畑淳一

組織図



平成30年度事業報告



平成30年度の事業についてご報告いたします。

事業の実施につきましては、町民の皆様をはじめ、関係機関の皆様にも多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今後ともご協力のほど、宜しくお願いいたします。

住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

■ほのぼの見守りネットワーク事業

地域住民による一人暮らし高齢者世帯等への見守り活動や、活動を推進するための研修会、普及啓発活動を行いました。

協力員数：118人 対象世帯数：128世帯 延べ活動日数：6,074日 研修会の開催：2回

■ふれあいサロン事業

常設のサロンをふくじゅそうと勤労青少年ホームの2ヶ所で実施しました。また町内会単位での地域サロンを3地区で実施しました。

常設/実施回数：280回 述べ参加者数：1,881人 地域/実施回数：14回 述べ参加者数：158人

■地域福祉懇談会

地域の現状やニーズ、普段感じていることをテーマに町内会単位で懇談会を行いました。

実施回数：21回 述べ参加者数：170人

■福祉団体の事務局

任意で設置されている福祉団体から委託を受け、各団体の事務局業務を行いました。

団体事務局：老人クラブ、介護者の会、障がい者の会、母子寡婦の会、ひとり親の会

高齢者福祉の充実

■シニア料理教室事業

男性対象の基礎的な料理教室と女性対象の交流を目的とした料理教室を開催しました。

実施回数：6回 述べ参加者数：62人

■寿なかよし会事業

地域の高齢者を対象とした日帰りのレクリエーションを開催しました。

場所：野辺地町「まかど観光ホテル」 開催日：11月20日、21日 参加者数：43人

■家族介護者交流事業

「ここは元気ですか？自分でできるストレスケア」と題して研修会を開催しました。

開催日：3月13日 参加者数：17人 講師：臨床心理士 瀧澤 志穂 氏

障がい者福祉の充実

■地域活動支援センター「憩いの森あすもこつ」の運営

心身に障がいのある方の社会参加を目的に創作的活動や製作活動の機会を提供し作業を指導しました。また各種行事の開催、県内行事への製作物の出張販売などを積極的行いました。

通所者数：10人 行事：ソフトバレー大会への参加、クリスマス会の開催 出張販売：9回

■障がい者と子どもの交流会

夏休みを利用し、心身に障がいのある人と中学生の交流会を開催しました。

開催日：8月8日 参加者数：20人(中学生10人、障がい者10人)

■障がい者交流事業

障がいのある人同士がレクリエーションを通じて交流を深めました。

開催日：3月29日 参加者数：13人

児童福祉の推進、ひとり親家庭への支援の充実

■下校時見守り事業

地域のボランティアが児童の下校時に道路横断の見守りを行いました。

場所：久慈町バス停横断歩道 活動日数：204日 延べ活動者数：391人

■ひとり親家庭相談援助事業

平成30年度に小中学校に入学したひとり親家庭の児童、生徒に図書カードを贈呈しました。
贈呈件数：8件

福祉教育、ボランティア活動の推進

■社会福祉大会

大会式典と福祉功労者への表彰、講演及び福祉の意見発表を行いました。
開催日：11月16日 参加者数：250人 受賞者数：4人と3団体 意見発表者数：4人
講演：笑い与健康～笑点ウラ話～ 講師：落語家 三遊亭 大楽 氏

■ボランティアの育成、支援

「はじめての手話」と題し、ボランティア育成のための研修会を開催しました。
開催日：12月13日 参加者数：11人 講師：八戸市ろうあ協会 千葉 裕美子 氏

■ボランティアセンターの運営

登録ボランティアがふれあいサロンの運営ボランティアを行いました。
ボランティアセンター登録者数：10人と2団体

■ボランティアスクール

小中高生がボランティアに関する講話を受け幼児・児童施設6ヶ所での体験を行いました。
開催日：8月1日～3日 延べ参加者数：27人 講師：八戸市社協 松井 淳平 氏

■子ども福祉スクール

三戸小学校3年生を対象に高齢者疑似体験を行いました。
開催日：9月13日 場所：三戸小学校体育館 参加者数：57人

■子どもほのほの交流員事業

三戸小学校4年生が講話と体験、高齢者との交流を通じて高齢者福祉について学びました。
ガイダンス/開催日：8月30日 参加者数：59人 交流会/開催日：9月18日 参加者数：67人

■高齢者と子どもの交歓会

地域の高齢者と児童館の児童がレクリエーションで交流しました。
斗川/参加者数：46人(児童36人、高齢者10人) 中央/参加者数：84人(児童54人、高齢者30人)

■中学生ふれあい講座

三戸中学校7年生が講話と高齢者疑似体験、町内外の高齢者施設15ヶ所での体験学習を通じて、高齢者福祉について理解を深めました。
ガイダンス/開催日：6月29日 高齢者疑似体験/開催日：7月2日 参加者数：72人

福祉情報の提供、相談支援体制の充実

■社協だよりの発行

広報誌「社協だより」を発行しました。
発行回数：5回(8月、9月、11月、2月、3月)

■ホームページの運営

ホームページを活用して、事業や制度の紹介、イベントの周知を行いました。

■心配ごと相談事業

相談員が、心配ごとや困りごとに対して、助言やアドバイスを行いました。
開設日数：12日 相談者数：5人 相談件数：6件

■日常生活自立支援事業

判断能力に不安がある人に対し、金銭管理等の生活支援を行いました。
利用者数：2人 支援員数：2人

■福祉機器貸与事業

車椅子等の福祉機器の無償貸与を行いました。
貸出件数：27件(内訳：車椅子16件、シルバーカー3件、歩行器1件、他7件)

■生活福祉資金、たすけあい資金貸付事業

低所得世帯等に対して相談支援と金銭の貸付を行いました。
相談件数：8件 貸付件数/生活福祉資金：0件 たすけあい資金：2件 貸付金額：80,000円

■フードバンク事業

低所得世帯等に対して緊急的に必要な食料品や生活必需品の提供を行いました。
利用件数：9件 提供物品：缶詰、レトルト食品、カップラーメン等

社協組織の強化

■社協会費

平成30年度も会費納入にご協力いただきありがとうございます。納入頂いた会費は地域福祉活動の貴重な財源として活用させていただきます。

納入件数：3,092件 納入金額：3,319,000円

地域生活支援事業

■外出支援サービス

寝たきりや常時車いすの人に対して病院や施設、公共機関への送迎サービスを提供しました。

延べ利用件数：1,345件

■除雪支援サービス

有償ボランティアが高齢者世帯等に対して自宅玄関から生活道路までの除雪を行いました。

稼働回数：181回

■みまもり配食サービス

食事の用意が困難な高齢者等を対象としたお弁当の配達サービスを行いました。

延べ食数：12,942食

■福祉安心電話サービス

高齢者世帯等に安心電話を設置し、緊急時の安心、安全を提供しました。

設置台数：36台 緊急通報件数：6件

在宅福祉サービス事業

■居宅介護支援サービス（ケアマネジメント）

ケアマネジャー6人体制で、利用者が安心して生活するための支援を行いました。

居宅支援業務：2,298件 介護予防支援業務：107件 要介護認定調査業務：175件

■計画相談支援事業

障がいのある人が安心して生活するためのサービス計画を作成しました。

利用件数：84件

■訪問介護サービス

訪問介護員20人体制で、利用者への身体介護と生活援助のサービスを提供しました。

利用者数：1,043人 利用件数：10,549件

■障害福祉サービス

障がいのある人への身体介護と生活援助のサービスを提供しました。

利用者数：129人 利用件数：1,505件

■訪問入浴サービス

入浴が困難な人に対して、専用車両による自宅での入浴サービスを提供しました。

利用者数：49人 利用件数：155回

公益事業

■シルバー人材センター

定年退職者などのシルバー世代が、それまで培った技術や経験を生かして、企業や家庭からの草刈り作業等の依頼に応えました。

会員数：34人 受注件数：198件 受注金額：4,079,569円 延べ就業人数：901人

収益事業

■三戸町一括受託事業

役場庁舎や小中学校、図書館などの公共施設の管理業務を行いました。

管理施設：役場庁舎、歴史民俗資料館、城山公園他3ヶ所の公園、三戸小中学校他2校、部活バス等

平成30年度決算報告



資金収支計算書

資金収支計算書とは会計年度の支払資金の収入と支出の内容を示す表です
(単位：円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	介護保険事業収入	85,100,585
	障害福祉サービス等事業費収入	6,080,440
	会費収入※1	3,381,000
	事業収入	26,351,441
	共同募金配分金収入	2,959,000
	助成金収入	201,600
	受託金収入	73,056,768
	貸付事業等収入	34,000
	経常経費寄附金収入	217,606
	受取利息配分金収入	1,395
	その他の収入	314,264
	事業活動収入計(1)	197,698,099
	人件費支出	160,071,739
	事業費支出	11,184,449
	事務費支出	19,528,092
	貸付事業費支出	80,000
	共同募金配分金支出	0
に施設設備等 その他の活動	助成金支出	10,634
	事業活動支出計(2)	190,874,914
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,823,185
	収入 固定資産売却収入	3,000
	支出 施設整備等収入計(4)	3,000
	収入 固定資産取得支出	1,006,436
	支出 施設整備等支出計(5)	1,006,436
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,003,436
	収入 積立資産取崩収入	3,839,799
	支出 その他の活動収入計(7)	3,839,799
	収入 積立資産支出	6,346,858
	支出 その他の活動支出計(8)	6,346,858
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,507,059
	予備費(10)	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,312,690
	前期末支払資金差額合計(12)	53,242,741
	当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	56,555,431

※1 会費収入内訳 社協会費 3,319,000円
シルバー人材センター年会費 62,000円

事業活動計算書

事業活動計算書とは1年間の事業活動を行った結果の損益を示す表です
(単位：円)

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	85,100,585
	障害福祉サービス事業費収益	6,080,440
	会費収益	3,381,000
	その他の収益	237,580
	事業収益	26,351,441
	共同募金配分金収益	2,959,000
	助成金収益	201,600
	受託金収益	73,056,768
	経常経費寄附金収入	217,606
	サービス活動収益計(1)	197,586,020
	人件費	169,832,140
	事業費支出	11,184,449
	事務費支出	19,528,092
	共同募金配分金事業費支出	0
	助成金支出	10,634
	減価償却費	2,045,387
	国庫補助金等特別積立取崩額	-482,850
外増減の部	徴収不能額	30,000
	基金組入額	218,436
	サービス活動費用計(2)	202,366,288
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-4,780,268
	収益 受取利息配当金収益	1,395
	その他のサービス活動外収益	76,684
	サービス活動外収益計(4)	78,079
	費用 サービス活動外費用計(5)	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	78,079
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-4,702,189
	特別増減の部	
	収益 固定資産売却益	3,000
	特別収益計(8)	3,000
	費用 固定資産売却損・処分損	2
	特別費用計(9)	2
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,998
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-4,699,191
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	52,781,254
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	48,082,063
	基本金取崩額(14)	0
	基金取崩額(15)	1,094,000
	その他の積立金取崩額(16)	0
	その他の積立金積立額(17)	24
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	49,176,039

貸借対照表

貸借対照表とは会計年度末における全ての資産、負債及び純資産の状態を示す表です
(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	73,692,122	流動負債	23,171,823
現金預金	52,247,306	事業未払金	11,676,576
事業未収金	14,467,421	その他の未払金	3,678,960
未収金	150,199	預り金	9,421
未収補助金	6,719,531	職員預り金	1,705,734
立替金	13,666	前受金	66,000
前払金	86,499	賞与引当金	6,035,132
前払費用	7,500	固定負債	47,834,808
固定資産	59,423,866	退職給付引当金	47,834,808
基本財産	1,000,000	負債の部合計	71,006,631
定期預金	1,000,000	純資産の部	
その他の固定資産	58,423,866	基本金	1,000,000
建設附属設備	229,013	基本金	1,000,000
車両運搬具	1,455,008	基金	8,745,553
器具及び備品	271,058	福祉基金	8,745,553
電話加入権利	292,584	国庫補助金等特別積立金	756,225
ソフトウェア	40,392	国庫補助金等特別積立金	756,225
退職手当積立基金預け金	39,672,750	その他の積立金	2,431,540
退職給付引当資産	5,213,968	その他の積立金	2,431,540
福祉基金積立資産	8,745,553	次期繰越活動増減差額	49,176,039
介護保険財務調整基金積立資産	2,431,540	(当期繰越活動増減差額)	-4,699,191
その他の固定資産	72,000	純資産の部合計	62,109,357
資産の部合計	133,115,988	負債及び純資産の部合計	133,115,988

善意の窓

ご寄附をいただいた皆様、ありがとうございました。

(令和元年5月1日～令和元年6月30日まで)

寄附金の部

・三戸町社交ダンス愛好会 様 20,000 円

寄せられた善意は、地域福祉活動のために使わせていただきます。

心配ごと相談所

心配ごと相談所では、相談員が心配ごとや困りごとの相談に対応しています。ひとりで悩まず、どんなことでもご相談ください。

■開設日 毎月最終水曜日

■時 間 午後1時 から 午後3時

■場 所 三戸町総合福祉センター
ふくじゅそう3階 小会議室3

シルバー人材センター

屋内外の清掃や草取り、農作業など、身近なお仕事がありましたら、ぜひシルバー人材センターにご依頼ください。

シルバー人材センターの会員が真心を込めて作業いたします。

会員随時募集中！

皆さんの経験を地域のために役立ててみませんか

オレンジカフェふくじゅそうがオープンしました！

6月18日(火)、記念すべき第1回目のオレンジカフェを三戸町総合福祉センターふくじゅそうで開店しました。

オレンジカフェは認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの拠点として、認知症の人や家族はもとより誰でも安心して人とつながり、専門家への相談もできるカフェです。

第1回目の開店となったこの日は、地域の皆さん、18人程にご来店いただきました。ミニ講話としてみちしり調剤薬局の井上薬剤師から薬をテーマにしたお話を聞いたり、気軽な気持ちで福祉の専門職に日頃気になっていることを聞いてみたりと、穏やかな雰囲気の中で、思い思いに午後のひとときを過ごしていました。

オレンジカフェは毎月第3火曜日午後1時30分から三戸町総合福祉センターふくじゅそうで開設しています。皆さんもぜひ一度足を運んでみてください。



講師も交えてのカフェタイム。
美味しいコーヒーとお菓子に会話も弾みました。

オレンジカフェふくじゅそう

毎月第3火曜日 午後1時30分開店 場所:三戸町総合福祉センターふくじゅそう地下1階

8月20日(火)のミニ講話は

8月のテーマは「熱中症」です。

近年は9月になっても暑い日が続いたり、季節外れの猛暑がやってきたりと、熱中症のリスクは真夏だけのものではありません。

そんな季節にピッタリなお話をスポーツドリンクで有名な大塚製薬の方から聞いてみましょう。

たくさんのご参加をお待ちしています。



●お問い合わせ 三戸町社会福祉協議会まで TEL.22-0262 FAX.23-4146